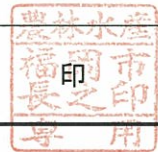


Ver 1.2

## オフセット・クレジット(J-VER)制度に基づく 温室効果ガス吸収プロジェクト計画書

プロジェクト名	福岡市営林間伐促進型プロジェクト
プロジェクト 代表事業者名	福岡市長 高島 宗一郎



提出日 2010年 11月 22日  
受理日 2010年 11月 22日  
最終版提出日 2011年 1月 24日

<b>A:参加者情報</b>			
<b>プロジェクト代表事業者 ※1</b>			
事業者名(フリガナ)	福岡市 (フクオカシ)		
住所	〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1		
代表者氏名	福岡市長 高島 宗一郎	担当者氏名	深町 孝之
担当者所属	農林水産局森林・林政課	担当者役職	森林・林政課長
担当者 E-mail	shinrin-rinsei.AFFB@city.fukuoka.lg.jp	担当者電話番号	092-711-4846
プロジェクトでの役割	プロジェクトの総括、市営林の管理、森林施業 (民間へ委託)		
<b>プロジェクト事業者 ※2</b>			
事業者名(フリガナ)	同上		
住所			
代表者氏名		担当者氏名	
担当者所属		担当者役職	
担当者 E-mail		担当者電話番号	
プロジェクトでの役割			
<b>プロジェクト参加者 ※3,4</b>			
事業者名(フリガナ)	公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会		
住所	福岡市早良区百道浜 2-3-26		
代表者氏名	理事長 田代 政範	担当者氏名	中島 嘉門
担当者所属	みどり課	担当者役職	
担当者 E-mail		担当者電話番号	092-717-3830
プロジェクトでの役割	モニタリングの実施		
<b>オフセット・クレジット(J-VER)取得予定者 ※5</b>			
事業者名(フリガナ)	福岡市 (フクオカシ)		
オフセット・クレジット (J-VER)口座番号 ※6			
<b>ダブルカウントの防止措置を講ずる事業者</b>			
ダブルカウントの防止措置を講ずる事業者	福岡市		
<b>公的な報告・公表制度</b>			
公的な報告・公表制度	該当なし		
<b>自主的な報告・公表対象</b>			
自主的な報告・公表対象	ホームページで公表		

※1:プロジェクト代表事業者のパンフレット等、事業内容の説明資料を別途添付すること。プロジェクト代表事業者以外の

<b>A: 参加者情報</b>			
<b>プロジェクト代表事業者 ※1</b>			
事業者名(フリガナ)	福岡市 (フクオカシ)		
住所	〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1		
代表者氏名	福岡市長 高島 宗一郎	担当者氏名	深町 孝之
担当者所属	農林水産局森林・林政課	担当者役職	森林・林政課長
担当者 E-mail	shinrin-rinsei.AFFB@city.fukuoka.lg.jp	担当者電話番号	092-711-4846
プロジェクトでの役割	プロジェクトの総括、市営林の管理、森林施業 (民間へ委託)		
<b>プロジェクト事業者 ※2</b>			
事業者名(フリガナ)	同上		
住所			
代表者氏名		担当者氏名	
担当者所属		担当者役職	
担当者 E-mail		担当者電話番号	
プロジェクトでの役割			
<b>プロジェクト参加者 ※3,4</b>			
事業者名(フリガナ)	公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会		
住所	福岡市早良区百道浜 2-3-26		
代表者氏名	理事長 田代 政範	担当者氏名	中島 嘉門
担当者所属	みどり課	担当者役職	
担当者 E-mail		担当者電話番号	092-717-3830
プロジェクトでの役割	モニタリングの実施		
<b>オフセット・クレジット(J-VER)取得予定者 ※5</b>			
事業者名(フリガナ)	福岡市 (フクオカシ)		
オフセット・クレジット (J-VER)口座番号 ※6			
<b>ダブルカウントの防止措置を講ずる事業者</b>			
ダブルカウントの防止措置を講ずる事業者	福岡市		
<b>公的な報告・公表制度</b>			
公的な報告・公表制度	該当なし		
<b>自主的な報告・公表対象</b>			
自主的な報告・公表対象	ホームページで公表		

※1:プロジェクト代表事業者のパンフレット等、事業内容の説明資料を別途添付すること。プロジェクト代表事業者以外の

- 主なプロジェクト事業者・プロジェクト参加者についてもパンフレット等を添付すること。
- ※2: プロジェクト事業者とは、当該プロジェクトの実施に携わる者のうち、実際に温室効果ガス吸収活動を実施する者を指す。プロジェクト代表事業者と同一の場合は、その旨を記載すること。
  - ※3: プロジェクト参加者とは、プロジェクト代表事業者・プロジェクト事業者以外に当該プロジェクトの実施に携わるすべての者を指す。
  - ※4: プロジェクト参加者が複数いる場合には、それぞれの参加者の役割及び関係の概要を説明した資料を添付すること。
  - ※5: オフセット・クレジット(J-VER)取得予定者は、プロジェクト代表事業者、プロジェクト事業者、プロジェクト参加者のうちのいずれかであること。
  - ※6: オフセット・クレジット(J-VER)口座番号は、口座未取得の場合は記入不要。
  - ※7: オフセット・クレジット(J-VER)の発行がなされる場合、ダブルカウントを避けるための所要の措置をとる義務が生じる。詳細は、オフセット・クレジット(J-VER)制度利用約款を参照すること。

<b>B: プロジェクト活動の概要①</b>	
B.1 プロジェクト活動	項目
	<p><b>B.1.1 プロジェクトの目的及び内容</b></p> <p><b>【目的】</b>                      福岡市は、主要な施策として、森林の持つ多様な機能の発揮として間伐の促進を、また、地球温暖化対策の推進として市民・事業者の温暖化対策の促進を推進しているところである。                      しかしながら、木材の価格低迷など林業経営が厳しく森林の適正な管理が難しい状況下であり、また、福岡市における温室効果ガス排出量は全体的に増加傾向にあるため、より強化して両施策を推進していくことが求められている。                      よって、福岡市は、福岡市営林での間伐を促進することにより、水源かん養や災害防止、二酸化炭素の吸収源として森林の持つ公益的機能を発揮させるとともに、間伐によって固定される二酸化炭素吸収量をカーボン・オフセット事業に活用していただくことにより、企業や市民の地球温暖化に向けた取り組みを促進し、低炭素社会の実現を目指すことを目的とし、本プロジェクトに取り組むことにした。</p> <p><b>【内容】</b>                      福岡市では、市営林造林保育事業として、市有林及び分収林において植林、下刈、枝打ち、間伐等の森林施業を実施しているところである。                      本プロジェクトにおいて、福岡市は、市営林において間伐をより促進することによって、森林の立木の生育促進ならびに林分の健全化及び利用価値の向上を図るとともに、間伐によって固定された二酸化炭素吸収量をクレジット化することによって、さらに森林施業の促進を行なっていくものである。</p>

**B.1.2 プロジェクト実施前の状況**

**【森林の現況(森林タイプ(人工林、天然林の区別等)及び樹種別の面積が含まれていること)】**

プロジェクト対象森林は、面積約 131ha で、すべて人工林となっている。また、人工林の樹種別面積では、スギ約 25ha (19%)、ヒノキ約 106ha (81%) となっている。

なお、樹齢構成のピークは 5 齢級 (48%) となっており、木材生産はもとより、水源かん養、国土の保全等の公益的機能増進の観点から引き続き間伐等の適切な整備を実施する必要がある。

齢級(2007年)	面積(ha)			面積割合	蓄積量(m3)		
	スギ	ヒノキ	合計		スギ	ヒノキ	合計
2 齢級		0.93	0.93	1%	0	14.88	14.88
3 齢級	5.53	33.16	38.69	29%	353.75	1437.80	1791.53
4 齢級	4.25	13.42	17.67	13%	567.86	1386.90	1954.79
5 齢級	14.63	48.26	62.89	48%	2794.70	8347.60	11142.23
6 齢級	1.68	5.20	6.88	5%	538.64	755.29	1293.93
7 齢級	0.69	4.00	4.69	4%	200.79	992.44	1193.23
合 計	26.78	104.97	131.75		4455.69	12934.90	17391

**B.1.3 排出削減・吸収の達成手段**

<R001 又は R002 の場合>

**【間伐間隔】**

除間伐を実施する標準的な時期は、スギ・ヒノキ 11～15 年生で除間伐 1 回、スギ・ヒノキ 19 年生で間伐 1 回、スギ 26 年生・ヒノキ 27 年生で間伐 2 回とする。

**【定量間伐か、定性間伐か】**

間伐は、定性間伐とし、林分構成の適正化を図るよう、形成不良木等に偏ることなく実施することとする。

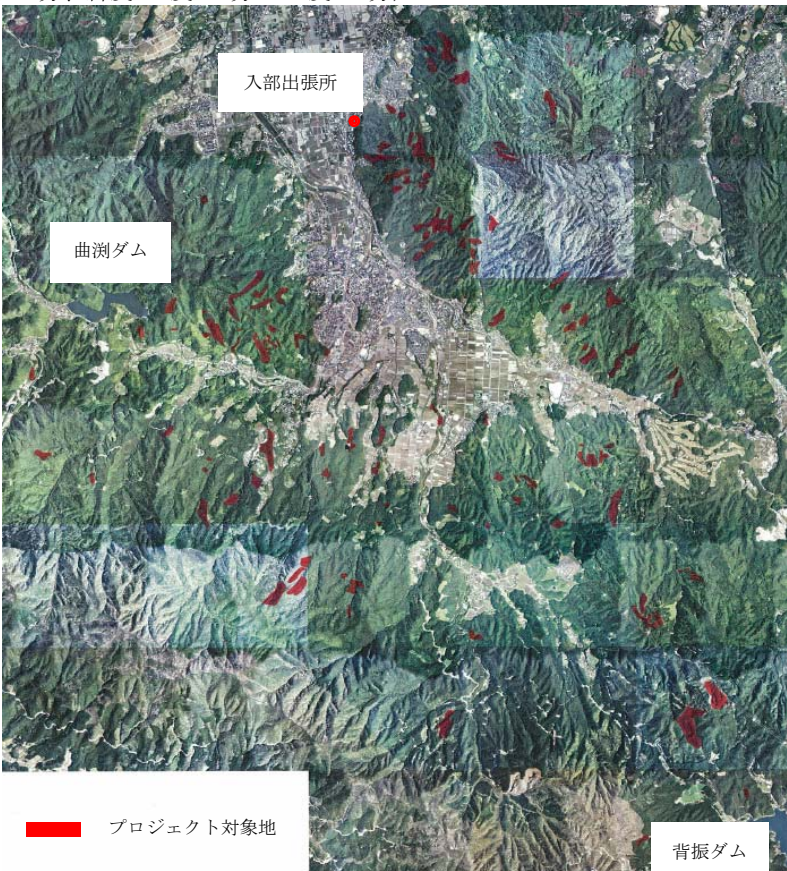
**【間伐率】**

間伐率は、本数又は材積で概ね 30%以内とする。

**【その他の削減・吸収達成手段】**

- (1)本市では、86 路線、延長 84.5km の林道を有し適正な管理を実施するとともに、林道と施業対象地を有機的に連結し計画的な森林施業を実行するための作業道の整備促進を行なっている。
- (2)本市林業の持続可能な林業基盤の確立及び森林の持つ公益的機能の確保のため、森林整備・林業経営の基盤となる作業道および製材工場施設の整備支援を実施している。
- (3)福岡市森林整備計画書(計画期間：平成 22 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで)及び森林施業計画書(計画期間：平成 19 年 11 月 20 日から平成 24 年 11 月 19 日まで、及び平成 22 年 9 月 29 日から平成 27 年 9 月 28 日まで)に基づき、適正に間伐を実施する。

B.2 採用技術	プロジェクトで使用する設備・機器等 (プロジェクトで使用する機器名称、機器メーカー名、型番、機器容量、法定耐用年数、導入年月、用途等について記載すること。(モニタリングに用いた機器は、最新のものに限らず全て記載すること))				
	機器名	メーカー名	耐用年数	導入時期	備考
	ポケットコンパス LS-25	牛方商会	5年間(※1)	平成22年2月	面積測量機
	トゥルーパルス 360	MAGELLAN	5年間(※2)	平成22年3月	面積測量機
	樹高測定器ハイメジャーII型	椎津工業	20年間(※3)	平成11年1月	樹高測定器
	トゥルーパルス 360	MAGELLAN	5年間(※2)	平成22年3月	樹高測定器
	輪尺 ジュラルミン製		20年間(※3)	平成17年11月	胸高直径測定器
※1 減価償却の観点から耐用年数を5年間と設定。 ※2 パソコン機器の耐用年数5年間を参考に設定。 ※3 精密機器ではなく、計量法に基づく精度管理がないため、これまでの実績を参考とし、一定の精度が確保できる期間である20年間と設定					

<p>B.3 プロジェクト 実施場所</p>	実施事業所名	福岡市
	住所	(プロジェクト実施場所が複数ある場合は、全ての住所を表形式等で記述する。) 別添資料のとおり
	概要	<p>(プロジェクト対象地の位置図、プロジェクト対象地全体の地図等を用いて、プロジェクト実施場所について分かりやすく説明する。その他、別紙「プロジェクト申請方法について」に記載する資料を適宜添付する。)</p> <p>プロジェクト対象地となる福岡市営林は、福岡市西部及び南部に位置した背振山山系を中心とした森林が広がる地域である。(経度 130 度 17 分～130 度 23 分、緯度 33 度 26 分～33 度 31 分)</p> 

B: プロジェクト活動の概要②							
B.4 プロジェクト期間		2007年 4月 1日 ~2013年 3月 31日 ( 6年 ヶ月)					
B.5 クレジット期間 ※1		2008年 4月 1日 ~2013年 3月 31日					
B.6 想定排出削減 ・吸収量 ※2	年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
	t-CO2	1,036	1,196	1,727	1,608	1,530	7,097
B.7 モニタリング報 告の頻度	年1回実施予定						
B.8 補助金	受給の有無 (いずれかに○)	<input checked="" type="checkbox"/> 受給している / 申請中 / 検討中 / 受給しない					
	補助事業名称	森林環境保全整備事業 森林整備加速化・林業再生事業					
	補助金額 (申請額含む)	41,470,160円 (※補助金交付金額であり、申請額は含んでおりません)					
	補助対象年月日	2008年4月1日 ~ 2010年3月31日					
	補助金を受給している ことを証明する書類	(施業履歴及び林齢樹種ごとの実測面積の証跡として使用する補助金受給事業については、資料を必ず添付すること) 別添資料のとおり					
B.9 他制度への申 請 ※3	申請の有無 (いずれかに○)	有 / <input type="checkbox"/> 無					
	制度名 (有の場合のみ)						



備考	<p>①プロジェクトの吸収量やプロジェクトの実施に影響を与えるる現在もしくは将来的なリスク要因を特定する</p> <p>②各リスク要因に対する影響の軽減措置を記述する (リスクの例については、「記入要領」を必ず参照のこと)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・林野火災発生の危険性と予防措置             <ul style="list-style-type: none"> <li>-委託業者への指導を行ない、火気厳禁を徹底し、森林火災のリスクを軽減させる。</li> <li>-万が一、火災発生時においては、地域消防団関係機関と連絡を密にしている確かな消火活動を行なう。</li> <li>-周辺の谷川、湖などを自然水利として消火活動に利用する。</li> </ul> </li> <li>・森林病虫害の危険性と予防措置             <ul style="list-style-type: none"> <li>原則として、林業薬剤は使用しないが、今後、植生に異常をもたらすような病虫害が発生した場合は、「林業薬剤管理マニュアル」に従い、適切な管理のもと、最小限の使用を行うものとする。</li> </ul> </li> <li>・災害が発生した場合、プロジェクト対象地の被災状況を把握し、必要に応じて報告を行なう。</li> <li>・プロジェクト対象地の現況把握については、定期的な現況調査や施業監理において実施するとともに、周辺林分の林況についても把握に努める。</li> <li>・吸収量算定時において、モニタリング計画と異なる林況（樹種、林齢、面積等）がモニタリング時に発見された場合には、吸収量を低く算定される樹種、林齢等にて適切に算出することとする。</li> </ul>
----	--

※1:クレジット期間は、2008年4月1日～2013年3月31日の間で設定すること。

※2:想定排出削減・吸収量の算定根拠をモニタリングプランで提示すること。

※3:海外のVER制度や都道府県等のCO2吸収量認証等、類似制度への申請の有無を記入。これは、一つのプロジェクトによる排出削減・吸収量に基づくクレジットが複数創出される等の、ダブルカウントを避けるためである。

C:方法論の適用		
C.1 ポジティブリストの 適格性基準 との整合性	C.1.1 ポジティブリストの番号	No. R. <u>001</u> Ver.4.0
	条 件	説 明 ※1
	C.1.2 条件1	・プロジェクト対象地は、森林法第 5 条で規定される地域森林計画対象森林に含まれる。
	C.1.3 条件2	①プロジェクト対象地での森林経営活動については、森林施業計画単位で申請しており、森林施業計画の認定を受けている。 また、森林施業計画図及び航空写真により、プロジェクト対象林分が森林施業計画内に収まっていることが示されている。 ②2007年4月1日以降に森林施業計画書に基づき間伐されたものである。
	C.1.4 条件3	施業計画の認定番号 <u>19137001-21-2 , 19137002-00-0</u> (プロジェクト期間に係るすべての施業計画について認定番号を記載)
C.2 適用方法論	方法論番号	No. R. <u>001</u> Ver.4.0
	方法論名称	森林経営活動による CO2 吸収量の増大 (間伐促進型プロジェクト)

C.3 適用するガイドライン等	C.3.1 ガイドライン等への準拠	<p>(オフセット・クレジット(J-VER)制度モニタリング方法ガイドラインに準拠しない場合の説明)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">準拠の説明</th> <th style="width: 50%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 全く準拠しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 一部準拠しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 全て準拠する</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 全て準拠する場合は、説明は不要。</p>	準拠の説明	説明	<input type="checkbox"/> 全く準拠しない		<input type="checkbox"/> 一部準拠しない		<input checked="" type="checkbox"/> 全て準拠する										
	準拠の説明	説明																	
<input type="checkbox"/> 全く準拠しない																			
<input type="checkbox"/> 一部準拠しない																			
<input checked="" type="checkbox"/> 全て準拠する																			
C.3.2 ガイドライン等が複数ある場合の選択	<p>(オフセット・クレジット(J-VER)制度モニタリング方法ガイドラインのモニタリングパターンを選択する場合)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">モニタリングパラメータ</th> <th style="width: 35%;">モニタリングパターン</th> <th style="width: 50%;">選択の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">活動量</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 森林 GIS</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 実測</td> <td>間伐面積の測定は、間伐区域を特定しやすく、精度の高いコンパス測量を採用した。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">拡大係数</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 実測</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 公表資料、学術論文等</td> <td>汎用性が高い「京都議定書 3 条及び 4 条の下で LULULCF 活動の補足情報に関する報告書」を採用した。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">収穫予想表</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> システム収穫表 (LYCS 等)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 文献・資料 (行政機関の資料・学術論文等)</td> <td>文献名: 福岡県材積表 該当ページ: 106~111 ページ 収穫予想については、地域性が高いので、福岡県が作成した福岡県材積表を採用した。</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 選択理由の説明においては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。</p>	モニタリングパラメータ	モニタリングパターン	選択の理由	活動量	<input type="checkbox"/> 森林 GIS		<input checked="" type="checkbox"/> 実測	間伐面積の測定は、間伐区域を特定しやすく、精度の高いコンパス測量を採用した。	拡大係数	<input type="checkbox"/> 実測		<input checked="" type="checkbox"/> 公表資料、学術論文等	汎用性が高い「京都議定書 3 条及び 4 条の下で LULULCF 活動の補足情報に関する報告書」を採用した。	収穫予想表	<input type="checkbox"/> システム収穫表 (LYCS 等)		<input checked="" type="checkbox"/> 文献・資料 (行政機関の資料・学術論文等)	文献名: 福岡県材積表 該当ページ: 106~111 ページ 収穫予想については、地域性が高いので、福岡県が作成した福岡県材積表を採用した。
モニタリングパラメータ	モニタリングパターン	選択の理由																	
活動量	<input type="checkbox"/> 森林 GIS																		
	<input checked="" type="checkbox"/> 実測	間伐面積の測定は、間伐区域を特定しやすく、精度の高いコンパス測量を採用した。																	
拡大係数	<input type="checkbox"/> 実測																		
	<input checked="" type="checkbox"/> 公表資料、学術論文等	汎用性が高い「京都議定書 3 条及び 4 条の下で LULULCF 活動の補足情報に関する報告書」を採用した。																	
収穫予想表	<input type="checkbox"/> システム収穫表 (LYCS 等)																		
	<input checked="" type="checkbox"/> 文献・資料 (行政機関の資料・学術論文等)	文献名: 福岡県材積表 該当ページ: 106~111 ページ 収穫予想については、地域性が高いので、福岡県が作成した福岡県材積表を採用した。																	

C.4 プロジェクトが実施されなかった場合の状態(ベースラインシナリオ)	C.4.1 ベースラインシナリオ(BLS)の特定	(プロジェクトが実施されなかった場合の状態(ベースラインシナリオ)の説明) 間伐促進型：森林を適切な状態に保つために必要な間伐が 2007 年度に実施されていない状態						
		(ベースラインシナリオ特定に使用したデータの信頼性・入手可能性)						
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%; padding: 5px;">データの信頼性・入手可能性</th> <th style="padding: 5px;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;"><input type="checkbox"/> 低い</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> 低くない</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </tbody> </table>	データの信頼性・入手可能性	説明	<input type="checkbox"/> 低い		<input checked="" type="checkbox"/> 低くない	
		データの信頼性・入手可能性	説明					
<input type="checkbox"/> 低い								
<input checked="" type="checkbox"/> 低くない								
(森林施業計画通りに施業を実施しない可能性に関する情報)								
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%; padding: 5px;">施業計画通りに実施しない可能性</th> <th style="padding: 5px;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;"><input type="checkbox"/> 可能性がある</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </tbody> </table>	施業計画通りに実施しない可能性	説明	<input type="checkbox"/> 可能性がある		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	
施業計画通りに実施しない可能性	説明							
<input type="checkbox"/> 可能性がある								
<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない								
		(プロジェクトの対象である森林が転用される可能性に関する情報)						
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%; padding: 5px;">転用の可能性</th> <th style="padding: 5px;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;"><input type="checkbox"/> 可能性がある</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"><input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </tbody> </table>	転用の可能性	説明	<input type="checkbox"/> 可能性がある		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	
転用の可能性	説明							
<input type="checkbox"/> 可能性がある								
<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない								

C.4.2BLS に 関連した温 室効果ガス 排出源・吸収 源の特定	(温室効果ガス排出源・吸収源)	
	温室効果ガス排出源・吸収源	説明
	森林プロジェクトで対象となる排出源・吸収源	地上部バイオマス、地下部バイオマス
	上記に含まれないプロジェクト固有の排出源・吸収源	なし
	リーケージに関しては、以下のリストから該当するものがあればボックスにチェックを入れること。また、チェックしたリーケージは、モニタリングプランにおいて定量化すること。	
リーケージの種類		説明
<input type="checkbox"/> 本プロジェクト実施による、プロジェクト対象地外での吸収量を減少させる活動の増加		該当なし
<input type="checkbox"/> 本プロジェクト実施による、プロジェクト対象地外における排出量を増加させる活動の増加		該当なし
(温室効果ガス排出源・吸収源を特定するために使用した追加的な基準)		
温室効果ガス排出源・吸収源 特定のための追加的な基準	説明	
<input type="checkbox"/> 使用		
<input checked="" type="checkbox"/> 使用しない		

C.5 排出量・吸収量の定量化	C.5.1 不確かなデータの使用	<p>(吸収量の定量化における不確かなデータの使用)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>不確かなデータの使用</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/>使用する</td> <td>(不確かなデータを使用することによる吸収量の過大評価がないことを説明すること。)</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/>使用しない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	不確かなデータの使用	説明	<input type="checkbox"/> 使用する	(不確かなデータを使用することによる吸収量の過大評価がないことを説明すること。)	<input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	
	不確かなデータの使用	説明						
<input type="checkbox"/> 使用する	(不確かなデータを使用することによる吸収量の過大評価がないことを説明すること。)							
<input checked="" type="checkbox"/> 使用しない								
C.5.2 モニタリング対象とならない排出源・吸収源	<p>(モニタリングプランを作成する上で、モニタリング報告対象とならないプロジェクト固有の排出源・吸収源が存在する)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>モニタリング報告対象とならないプロジェクト固有の排出源・吸収源</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/>存在する</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/>存在しない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	モニタリング報告対象とならないプロジェクト固有の排出源・吸収源	説明	<input type="checkbox"/> 存在する		<input checked="" type="checkbox"/> 存在しない		
モニタリング報告対象とならないプロジェクト固有の排出源・吸収源	説明							
<input type="checkbox"/> 存在する								
<input checked="" type="checkbox"/> 存在しない								
C.6 モニタリングプロットの設置	<p>(モニタリングプロットの設定方法に関する記述)</p> <p>モニタリングプロットの設定については、ガイドラインに準拠し、樹種ごとに30haあたり1箇所を基本として選定する。</p> <p>なお、樹種ごとに30haあたり1箇所とした場合、スギのプロジェクト対象面積が約25haであるため1箇所、ヒノキのプロジェクト対象面積が約109haであるため4箇所となり、合計5箇所となるが、プロジェクト対象地は、油山山系、西山山系、脊振山山系にまたがっているため、地形、林相が類似し、地理的にまとまった小班をグループ化し、各グループにおいて、地位等級やそれぞれの樹種の生育特性を考慮し、平均的な箇所プロットを設定することとする。</p> <p>グループ化については、森林計画図、空中写真等を活用し、以下のとおり21グループとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ1：油山山系・油山川流域ヒノキ林</li> <li>・グループ2：油山山系・室見川流域スギ林</li> <li>・グループ3：油山山系・室見川流域ヒノキ林</li> <li>・グループ4：油山山系・小笠木川流域スギ林</li> <li>・グループ5：油山山系・小笠木川流域ヒノキ林</li> <li>・グループ6：西山山系・室見川流域スギ林</li> <li>・グループ7：西山山系・室見川流域ヒノキ林</li> <li>・グループ8：脊振山山系・室見川流域・曲淵地区スギ林</li> <li>・グループ9：脊振山山系・室見川流域・曲淵地区ヒノキ林</li> <li>・グループ10：脊振山山系・室見川流域・石釜地区スギ林</li> <li>・グループ11：脊振山山系・室見川流域・石釜地区ヒノキ林</li> <li>・グループ12：脊振山山系・椎原川流域・下流域スギ林</li> <li>・グループ13：脊振山山系・椎原川流域・下流域ヒノキ林</li> <li>・グループ14：脊振山山系・椎原川流域・中流域スギ林</li> <li>・グループ15：脊振山山系・椎原川流域・中流域ヒノキ林</li> <li>・グループ16：脊振山山系・椎原川流域・上流域スギ林</li> <li>・グループ17：脊振山山系・椎原川流域・上流域ヒノキ林</li> <li>・グループ18：脊振山山系・小笠木川流域スギ林</li> <li>・グループ19：脊振山山系・小笠木川流域ヒノキ林</li> <li>・グループ20：脊振山山系・那珂川流域スギ林</li> <li>・グループ21：脊振山山系・那珂川流域ヒノキ林</li> </ul>							

		<p>さらに、地質、土壌等によって決まる地位等級ごとに以下のとおりプロットを 28 箇所設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ 1：地位等級 5 のヒノキ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 2：地位等級 3 及び 4 のスギ林であるため、プロットを 2 箇所設定する。</li> <li>・グループ 3：地位等級 3 及び 4 のヒノキ林であるため、プロットを 2 箇所設定する。</li> <li>・グループ 4：地位等級 3 及び 4 のスギ林であるため、プロットを 2 箇所設定する。</li> <li>・グループ 5：地位等級 3 及び 4 のヒノキ林であるため、プロットを 2 箇所設定する。</li> <li>・グループ 6：地位等級 3 及び 4 のスギ林であるため、プロットを 2 箇所設定する。</li> <li>・グループ 7：地位等級 3 及び 4 のヒノキ林であるため、プロットを 2 箇所設定する。</li> <li>・グループ 8：地位等級 3 のスギ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 9：地位等級 3 のヒノキ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 10：地位等級 3 のスギ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 11：地位等級 3 のヒノキ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 12：地位等級 3 のスギ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 13：地位等級 3 のヒノキ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 14：地位等級 3 及び 4 のスギ林であるため、プロットを 2 箇所設定する。</li> <li>・グループ 15：地位等級 3 のヒノキ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 16：地位等級 3 のスギ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 17：地位等級 3 のヒノキ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 18：地位等級 3 のスギ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 19：地位等級 3 のヒノキ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 20：地位等級 3 のスギ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> <li>・グループ 21：地位等級 3 のヒノキ林であるため、プロットを 1 箇所設定する。</li> </ul> <p>なお、プロットの設置箇所については、成長量の過大評価を避けるため、以下のとおり樹木の生育状況が平均以下の場所を選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スギ林：山頂に近い箇所ほど地力が低いため、平坦地を避け、極力山の斜面にプロットを設置する。</li> <li>・ヒノキ林：尾根筋等の地形が生育適地であるが、谷に近い方がより大きく生育するケースが多いので、尾根部、谷部、中間部の生育状況を把握し、より生育が悪い場所にプロットを設置する。</li> </ul> <p>プロジェクト対象地のほとんどが 1ha 未満の面積の小班が多くプロットの設定が難しい場合が想定されるため、近接する林分の林況を把握しながら適切にプロットを選定していく。</p> <p>また、モニタリングプロット（予定）については、添付資料 14,15 のとおりとする。ただし、現地踏査の結果、モニタリングプロットの変更や追加を行う場合がある。</p> <p><b>(モニタリングプロットに対応した資料の準備)</b> 添付資料 14,15：モニタリングプロット位置図</p>
--	--	---

C.7 備考		
--------	--	--

※1: ポジティブリストの条件を全て満たすことを、証拠書類等をもとに説明する。説明にあたっては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。



D:その他				
D.1 関連する許認可及び関連法令	<p>(想定される関連法令等については、別紙「オフセット・クレジット(J-VER)制度における手続きについて」の方法論ごとの記載を参照のこと)</p> <p>なお、ここに記載した法令等は、あくまでも想定される主な法令であり、他にも関連する法令等の有無について確認すること。</p>			
			該当しない	該当する
	1	森林・林業基本法	<input type="checkbox"/>	<p>■第 9 条森林所有者としての責務</p> <p><input type="checkbox"/>その他(具体的に: )</p>
	2	森林法	<input type="checkbox"/>	<p>■第 5 条地域森林計画</p> <p>■第 11 条森林施業計画</p> <p><input type="checkbox"/>その他(具体的に: )</p>
	3	森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法(間伐等促進法)	<input type="checkbox"/>	■第 4 条特定間伐促進計画
	4	種の保存法	■	<input type="checkbox"/>
	5	鳥獣保護法	■	<input type="checkbox"/>
	6	騒音規制法	■	<input type="checkbox"/>
	7	景観法	■	<input type="checkbox"/>
	8	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	■	<input type="checkbox"/>
9	環境影響評価法	■	<input type="checkbox"/>	
D.2 ステークホルダー(森林所有者、森林管理者、森林管理費用負担者等)のコメント	<p>【プロジェクト対象森林の所有者が、プロジェクト代表事業者等に含まれない場合】プロジェクト代表事業者等と森林所有者の間で永続性の担保について確認・合意したことの証拠</p> <p>* プロジェクト対象森林について、所有者以外に権利を有する者(入会権者等)が存在する場合も、永続性担保について確認・合意したことの証拠が必要となる。</p> <p style="text-align: center;">該当なし</p>			
	<p>【間伐促進型プロジェクトで、プロジェクト対象地に含まれない森林所有者がいる場合】間伐を実施しない森林所有者に対して、永続性を担保するために実施した説明会等を実施したことの証拠</p> <p>* プロジェクト対象地に含まれない森林について、所有者以外に権利を有する者(入会権者等)が存在する場合も、永続性担保に必要な説明会等の証拠が必要となる。</p> <p style="text-align: center;">該当なし</p>			

D.3 その他特記事項	特になし
-------------	------

オフセット・クレジット(J-VÉR)制度に基づく温室効果ガス吸収プロジェクト申請書

添 付 資 料 一 覧

- 資料1-1 福岡市の概要
- 資料1-2 組織図
- 資料2-1 福岡市森林施業計画書(福岡団地:認定番号19137001-21-2)
- 資料2-2 福岡市森林施業計画書(福岡団地1:認定番号19137002-00-0)
- 資料3-1 モニタリングポイント位置図
- 資料3-2 モニタリングポイント空中写真図(詳細図)
- 資料3-3-1 モニタリングプロット位置図及び空中写真図(全体図)
- 資料3-3-2 モニタリングプロット位置図及び空中写真図(詳細図)
- 資料4 福岡県材積表
- 資料1-S-1 造林事業及び森林整備加速化・林業再生事業補助金受給証明書類
- 資料1-S-2 造林事業及び森林整備加速化・林業再生事業補助金交付申請書
- 添付資料1 福岡市の主要施策
- 添付資料2 福岡地域森林計画書(福岡森林計画区)
- 添付資料3 福岡市森林整備計画書
- 添付資料4 伐採及び伐採後の造林の届出
- 添付資料5 分収林契約書

【プロジェクト実施場所】

番号	林小班					住 所					樹種	施業面積 (ha)	
	林班	小林班	枝番	補番	施業補番	区	大字	字	親	枝			補
以下、平成19年度間伐実施場所													
1	118	29	1			早良区	大字西油山	字 大谷	2	18		ヒノキ	0.56
2	118	37	1			早良区	大字西油山	字 大谷	2	19		ヒノキ	0.84
3	118	37	4			早良区	大字西油山	字 大谷	2	19		ヒノキ	0.05
4	118	51	0			早良区	大字西油山	字 大谷	2	22		ヒノキ	0.24
5	186	19	1			早良区	大字内野	字 仙道	39			ヒノキ	0.33
6	186	20				早良区	大字内野	字 仙道	5			ヒノキ	0.43
7	181	14				早良区	大字東入部	字 蛇谷	228			ヒノキ	0.66
8	181	15	2	0	2	早良区	大字東入部	字 アモウ	238			ヒノキ	0.38
9	181	16				早良区	大字東入部	字 八尋石	236			ヒノキ	0.25
10	181	17	0	1		早良区	大字東入部	字 八尋石	235			スギ	0.05
11	181	17	0	2		早良区	大字東入部	字 八尋石	235			ヒノキ	0.41
12	181	18	0	1		早良区	大字東入部	字 八尋石	234			スギ	0.42
13	181	18	0	2		早良区	大字東入部	字 八尋石	234			ヒノキ	0.97
14	181	19				早良区	大字東入部	字 蛇谷	233			ヒノキ	0.09
15	181	23	0	1		早良区	大字東入部	字 蛇谷	232	2		スギ	0.17
16	181	23	0	2		早良区	大字東入部	字 蛇谷	232	2		ヒノキ	0.26
17	181	24	0	1		早良区	大字東入部	字 蛇谷	232	1		スギ	0.20
18	181	24	0	2		早良区	大字東入部	字 蛇谷	232	1		ヒノキ	0.31
19	182	53	1			早良区	大字東入部	字 高尾	280			ヒノキ	0.55
20	183	5	3	0		早良区	大字東入部	字 白坂	303			ヒノキ	0.81
21	183	61	1			早良区	大字東入部	字 焼尾	218			ヒノキ	1.65
22	187	99	3			早良区	大字脇山	字 木屋谷	2940			ヒノキ	0.63
23	187	100				早良区	大字脇山	字 木屋谷	2943			ヒノキ	0.71
24	187	102	4			早良区	大字脇山	字 木屋谷	2944			ヒノキ	0.11
25	187	103	2			早良区	大字脇山	字 カムリ石	2954			ヒノキ	0.35
26	187	108	1			早良区	大字脇山	字 カムリ石	2952			ヒノキ	0.32
27	187	109	2			早良区	大字脇山	字 木屋谷	2949			ヒノキ	0.19
28	188	7	3	1		早良区	大字脇山	字 石谷	762	4		スギ	0.09
29	188	7	3	2		早良区	大字脇山	字 石谷	762	4		ヒノキ	0.82
30	191	21	1	1		早良区	大字脇山	字 大門	635			スギ	0.51
31	191	21	1	2		早良区	大字脇山	字 大門	635			ヒノキ	1.20
32	192	17	2	1		早良区	大字脇山	字 野田新立山	18	1		スギ	0.16
33	192	17	2	2		早良区	大字脇山	字 野田新立山	18	1		ヒノキ	0.92
34	194	42				早良区	大字脇山	字 野田新立山	86			ヒノキ	0.24
35	194	43	1			早良区	大字脇山	字 野田新立山	90	1		ヒノキ	0.86
36	194	45	1			早良区	大字脇山	字 野田新立山	93			ヒノキ	0.31

番号	林小班					住 所						樹種	施業面積 (ha)
	林班	小林班	枝番	補番	施業補番	区	大字	字	親	枝	補		
37	194	46				早良区	大字脇山	字 野田新立山	94			ヒノキ	0.41
47	215	126	4	1		早良区	大字脇山	字 門戸口	1605			スギ	0.15
48	215	126	4	2		早良区	大字脇山	字 門戸口	1605			ヒノキ	0.60
49	215	145	1	1		早良区	大字脇山	字 門戸口	1574			スギ	0.03
50	215	145	1	2		早良区	大字脇山	字 門戸口	1574			ヒノキ	0.28
51	215	152	1	1		早良区	大字脇山	字 門戸口	1566	1		スギ	0.04
52	215	152	1	2		早良区	大字脇山	字 門戸口	1566	1		ヒノキ	0.31
53	195	5	2			早良区	大字小笠木	字 平床	898			ヒノキ	0.28
54	195	6	0	1		早良区	大字小笠木	字 平床	895			スギ	0.10
55	195	6	0	2		早良区	大字小笠木	字 平床	895			ヒノキ	0.40
56	199	8	4			早良区	大字小笠木	字 男釜	166	1		ヒノキ	0.88
57	199	8	5			早良区	大字小笠木	字 男釜	166	1		ヒノキ	0.06
58	201	14	1	2		早良区	大字小笠木	字 小笠木	169			スギ	0.59
59	201	14	1	2		早良区	大字小笠木	字 小笠木	169			ヒノキ	3.60
60	209	74	1	1		早良区	大字小笠木	字 ヲカマカ谷	374	2		スギ	0.09
61	209	74	1	2		早良区	大字小笠木	字 ヲカマカ谷	374	2		ヒノキ	0.46
62	209	74	2			早良区	大字小笠木	字 ヲカマカ谷	374	2		ヒノキ	0.15
63	209	74	5			早良区	大字小笠木	字 ヲカマカ谷	374	3		ヒノキ	0.24
64	209	82	2	1		早良区	大字小笠木	字 ヲカマカ谷	382	1		スギ	0.06
65	209	82	2	2		早良区	大字小笠木	字 ヲカマカ谷	382	1		ヒノキ	0.61
66	209	82	4	1		早良区	大字小笠木	字 ヲカマカ谷	382	1		スギ	0.02
67	209	82	4	2		早良区	大字小笠木	字 ヲカマカ谷	382	1		ヒノキ	0.09
68	238	16	0	0		早良区	大字西	字 ゾヲザ	2489	17		ヒノキ	0.36
69	238	17				早良区	大字西	字 ゾヲザ	2489	19		ヒノキ	0.05
70	238	47	0	1		早良区	大字西	字 ゾヲザ	2489	6		スギ	0.06
71	238	47	0	2		早良区	大字西	字 ゾヲザ	2489	6		ヒノキ	0.23
72	238	62	0	1		早良区	大字西	字 大谷	2492	7		スギ	0.03
73	238	62	0	2		早良区	大字西	字 大谷	2492	7		ヒノキ	0.12
74	238	64				早良区	大字西	字 大谷	2492	9		ヒノキ	0.26
75	238	65				早良区	大字西	字 大谷	2492	1		ヒノキ	0.32
76	238	81				早良区	大字西	字 大谷	2492	31		スギ	0.06
77	238	82				早良区	大字西	字 大谷	2492	30		スギ	0.10
78	240	139				早良区	大字西	字 ゾヲザ	2559			スギ	0.08
79	244	31	3			早良区	大字西	字 寺地	788			ヒノキ	0.13
80	244	72	1			早良区	大字西	字 寺地	741	1		ヒノキ	0.28
81	244	72	2			早良区	大字西	字 寺地	740	1		ヒノキ	0.01
82	244	73	2			早良区	大字西	字 寺地	742	1		スギ	0.22
83	244	73	1			早良区	大字西	字 寺地	742	1		ヒノキ	0.51

番号	林小班					住 所						樹種	施業面積 (ha)
	林班	小林班	枝番	補番	施業補番	区	大字	字	親	枝	補		
84	245	11	1	1		早良区	大字西	字 長尾	2476	1		スギ	0.68
85	245	11	1	2		早良区	大字西	字 長尾	2476	1		ヒノキ	0.46
86	245	16	1	1		早良区	大字西	字 長尾	2475	1		スギ	0.41
87	245	16	1	2		早良区	大字西	字 長尾	2475	1		ヒノキ	0.62
88	245	20	0	1		早良区	大字西	字 長尾	2484	2		スギ	0.48
89	245	20	0	2		早良区	大字西	字 長尾	2484	2		ヒノキ	0.48
90	245	25	2			早良区	大字西	字 長尾	2479	1		スギ	0.48
91	245	26				早良区	大字西	字 長尾	2478	1		スギ	0.28
92	245	85	0	1		早良区	大字西	字 長尾	2486	1		スギ	0.96
93	245	85	0	2		早良区	大字西	字 長尾	2486	1		ヒノキ	2.38
94	247	104	0	1		早良区	大字西	字 峯	1487			スギ	0.04
95	247	104	0	2		早良区	大字西	字 峯	1487			ヒノキ	0.18
96	247	146	0	0	1	早良区	大字西	字 峯	1492			スギ	0.11
97	247	146	0	0	2	早良区	大字西	字 峯	1492			ヒノキ	0.43
98	288	23	0	1		早良区	大字西	字 古賀	1931	1		スギ	0.02
99	288	23	0	2		早良区	大字西	字 古賀	1931	1		ヒノキ	0.14
100	288	24	0	1		早良区	大字西	字 古賀	1929			スギ	0.12
101	288	24	0	2		早良区	大字西	字 古賀	1929			ヒノキ	0.17
102	288	29	1	1		早良区	大字西	字 古賀	1927	11		スギ	0.03
103	288	29	1	2		早良区	大字西	字 古賀	1927	11		ヒノキ	0.23
104	288	35	1	1		早良区	大字西	字 古賀	1927	7		スギ	0.06
105	288	35	1	2		早良区	大字西	字 古賀	1927	7		ヒノキ	0.55
106	288	39	0	1		早良区	大字西	字 古賀	1925			スギ	0.03
107	288	39	0	2		早良区	大字西	字 古賀	1925			ヒノキ	0.24
108	288	62	0	1		早良区	大字西	字 古賀	1918			スギ	0.07
109	288	62	0	2		早良区	大字西	字 古賀	1918			ヒノキ	0.61
110	288	65	2			早良区	大字西	字 古賀	1908			ヒノキ	0.55
111	288	89				早良区	大字西	字 柳瀬	1888	1		ヒノキ	0.38
112	255	110	7	1		早良区	大字石釜	字 坊主ヶ谷	369	4		スギ	0.59
113	255	110	7	2		早良区	大字石釜	字 坊主ヶ谷	369	4		ヒノキ	1.78
114	259	8				早良区	大字石釜	字 タタラ山	436	104		ヒノキ	0.15
115	259	18				早良区	大字石釜	字 タタラ山	436	121		ヒノキ	0.07
116	259	19				早良区	大字石釜	字 タタラ山	436	113		ヒノキ	0.08
117	265	67	0	1		早良区	大字石釜	字 上ノ山	1347	113		ヒノキ	0.23
118	265	67	0	2		早良区	大字石釜	字 上ノ山	1347	113		ヒノキ	0.03
119	286	40	3			早良区	大字石釜	字 向野	1711	11		ヒノキ	1.01
120	287	14				早良区	大字石釜	字 向野	1685			ヒノキ	0.04
121	287	28	2			早良区	大字石釜	字 向野	1724	1		スギ	0.41

番号	林小班					住 所					樹種	施業面積 (ha)	
	林班	小林班	枝番	補番	施業補番	区	大字	字	親	枝			補
122	287	28	4			早良区	大字石釜	字 向野	1724	1		ヒノキ	1.60
123	287	38				早良区	大字石釜	字 向野	1732			スギ	0.30
124	287	39	0	1		早良区	大字石釜	字 向野	1729	1		スギ	0.12
125	287	39	0	2		早良区	大字石釜	字 向野	1729	1		ヒノキ	0.28
126	287	41				早良区	大字石釜	字 向野	1729	2		スギ	0.22
127	287	41				早良区	大字石釜	字 向野	1729	2		ヒノキ	0.35
128	287	41				早良区	大字石釜	字 向野	1729	3		スギ	0.01
129	287	56	3			早良区	大字石釜	字 向野	1755			ヒノキ	0.25
130	287	67	1	1		早良区	大字石釜	字 向野	1759			スギ	0.19
131	287	67	1	2		早良区	大字石釜	字 向野	1759			ヒノキ	0.43
132	287	96	1	1		早良区	大字石釜	字 大畑	1819			スギ	0.19
133	287	96	1	2		早良区	大字石釜	字 大畑	1819			ヒノキ	1.67
134	287	99			1	早良区	大字石釜	字 大畑	1808			スギ	0.03
135	287	99			2	早良区	大字石釜	字 大畑	1808			ヒノキ	0.25
136	287	101	1			早良区	大字石釜	字 大畑	1812			スギ	0.03
137	287	101	3			早良区	大字石釜	字 大畑	1812			ヒノキ	0.27
138	287	102				早良区	大字石釜	字 大畑	1814	2		スギ	0.05
139	287	104	1			早良区	大字石釜	字 大畑	1817			スギ	0.02
140	287	124				早良区	大字石釜	字 大畑	1814	4		スギ	0.02
141	287	127	0	1		早良区	大字石釜	字 向野	1686			スギ	0.12
142	287	127	0	2		早良区	大字石釜	字 向野	1686			ヒノキ	0.11
143	266	5				早良区	大字曲渕	字 浦山	996	8		ヒノキ	0.34
144	266	6	0	1		早良区	大字曲渕	字 浦山	996	12		スギ	0.12
145	266	6	0	2		早良区	大字曲渕	字 浦山	996	12		ヒノキ	0.27
146	266	8	3			早良区	大字曲渕	字 浦山	996	33		ヒノキ	0.16
147	285	12	2			早良区	大字曲渕	字 京ヶ坊	148	1		ヒノキ	0.52
148	285	13	1			早良区	大字曲渕	字 京ヶ坊	148	13		ヒノキ	0.03
149	273	77				早良区	大字飯場	字 葉口	984	1		スギ	0.22
150	230	33	11	0	2	早良区	大字椎原	字 椎原山	379	1		スギ	2.35
151	230	33	11	0	3	早良区	大字椎原	字 椎原山	379	1		ヒノキ	0.99
152	232	95				早良区	大字椎原	字 辻	888	14		ヒノキ	0.24
153	202	11	1	1		早良区	大字板屋	字 黒牟田	102	9		スギ	2.47
154	202	11	1	2		早良区	大字板屋	字 黒牟田	102	9		ヒノキ	5.75
155	202	12	3	1		早良区	大字板屋	字 黒牟田	101	32		スギ	0.32
156	202	12	3	2		早良区	大字板屋	字 黒牟田	101	32		ヒノキ	0.76
157	203	43	2			早良区	大字板屋	字 トヤノヲ	96	97		ヒノキ	0.27
158	224	177	6			早良区	大字板屋	字 イツケ浦	248	1		スギ	0.97
159	224	177	7			早良区	大字板屋	字 イツケ浦	248	1		ヒノキ	0.11

番号	林小班					住 所					樹種	施業面積 (ha)	
	林班	小林班	枝番	補番	施業補番	区	大字	字	親	枝			補
以下、平成20年度間伐実施場所													
160	186	16	0	2		早良区	大字内野	字 仙道	47			ヒノキ	0.08
161	186	17	0	1		早良区	大字内野	字 仙道	43			ヒノキ	0.24
162	290	274	1			早良区	大字内野	字 熊山	1375	1		ヒノキ	0.53
163	181	32	4	2		早良区	大字東入部	字 永尾	252	2		スギ	0.02
164	181	32	4	1		早良区	大字東入部	字 永尾	252	2		ヒノキ	0.13
165	181	33	0	1		早良区	大字東入部	字 永尾	255			スギ	0.03
166	181	33	0	2		早良区	大字東入部	字 永尾	255			ヒノキ	0.25
167	182	43	2			早良区	大字東入部	字 高尾	276			ヒノキ	0.24
168	182	44	2	1		早良区	大字東入部	字 高尾	275	1		スギ	0.01
169	182	44	2	2		早良区	大字東入部	字 高尾	275	1		ヒノキ	0.11
170	183	9	1	1		早良区	大字東入部	字 長志庵	373			スギ	0.06
171	183	9	1	2		早良区	大字東入部	字 長志庵	373			ヒノキ	0.53
172	183	16	1			早良区	大字東入部	字 長志庵	375			スギ	0.13
173	183	16	1			早良区	大字東入部	字 長志庵	375			ヒノキ	1.21
174	183	73	0	1		早良区	大字東入部	字 コダツ尾	206			スギ	0.05
175	183	73	0	2		早良区	大字東入部	字 コダツ尾	206			ヒノキ	0.46
176	185	117	2	1		早良区	大字東入部	字 松尾	157		*	スギ	0.18
177	185	117	2	2		早良区	大字東入部	字 松尾	157		*	ヒノキ	1.64
178	193	10	1	1		早良区	大字脇山	字 野田新立山	65			スギ	0.06
179	193	10	1	2		早良区	大字脇山	字 野田新立山	65			ヒノキ	0.49
180	215	41	2			早良区	大字脇山	字 門戸口	1798			ヒノキ	0.35
181	218	18	0	1		早良区	大字脇山	字 内山	1943			スギ	0.07
182	218	18	0	2		早良区	大字脇山	字 内山	1943			ヒノキ	0.16
183	195	13	2	1		早良区	大字小笠木	字 平床	906	1		スギ	0.25
184	195	13	2	2		早良区	大字小笠木	字 平床	906	1		ヒノキ	1.00
185	200	1	6	1		早良区	大字小笠木	字 今畑	1385	1		スギ	0.4
186	200	1	6	2		早良区	大字小笠木	字 今畑	1385	1		ヒノキ	0.41
187	200	1	7			早良区	大字小笠木	字 今畑	1385	1		ヒノキ	2.56
188	214	9	0	1		早良区	大字小笠木	字 今畑	1407			スギ	0.31
189	214	9	0	2		早良区	大字小笠木	字 今畑	1407			ヒノキ	0.72
190	252	36	1	1		早良区	大字石釜	字 ドウバル	325	2		ヒノキ	2.92
191	252	98	3	1		早良区	大字石釜	字 ドウバル	333	37		スギ	0.29
192	252	98	3	2		早良区	大字石釜	字 ドウバル	333	37		ヒノキ	0.67
193	260	140	1	1		早良区	大字石釜	字 新飼	978	1		スギ	0.15
194	260	140	1	2		早良区	大字石釜	字 新飼	978	1		ヒノキ	0.15
195	260	140	2	1		早良区	大字石釜	字 新飼	978	3		スギ	0.02
196	260	140	2	2		早良区	大字石釜	字 新飼	978	3		ヒノキ	0.02



番号	林小班					住 所						樹種	施業面積 (ha)
	林班	小林班	枝番	補番	施業補番	区	大字	字	親	枝	補		
197	237	2	0	1		早良区	大字椎原	字 小爪	1339	10		スギ	2.34
以下、平成21年度間伐実施場所													
199	178	39	2	1		早良区	大字重留	字 牛鳴	121	1		スギ	0.12
200	178	39	2	2		早良区	大字重留	字 牛鳴	121	1		ヒノキ	1.11
201	178	40	1	0		早良区	大字重留	字 牛鳴	120			ヒノキ	2.05
202	179	6				早良区	大字重留	字 牛鳴	184	1		ヒノキ	0.60
203	179	14	0	0		早良区	大字重留	字 牛鳴	112			ヒノキ	0.52
204	179	46	3	2		早良区	大字重留	字 田代	74			スギ	0.24
205	179	46	3	1		早良区	大字重留	字 田代	74			ヒノキ	2.14
206	179	47	0	2		早良区	大字重留	字 田代	75			スギ	0.03
207	179	47	0	1		早良区	大字重留	字 田代	75			ヒノキ	0.29
208	180	3	2			早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	51		ヒノキ	0.32
209	180	5	2			早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	50		ヒノキ	0.03
210	180	5	3			早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	50		ヒノキ	0.10
211	180	7	0	1		早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	48		スギ	0.06
212	180	7	0	2		早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	48		ヒノキ	0.23
213	180	21	0	1		早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	41		スギ	0.11
214	180	21	0	2		早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	41		ヒノキ	0.25
215	180	22	0	1		早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	42		スギ	0.14
216	180	22	0	2		早良区	大字重留	字 ワリカリ	3	42		ヒノキ	0.33
217	298	11	0	0		早良区	大字西入部	字 山城陸	386			ヒノキ	0.40
218	290	275	0	0		早良区	大字内野	字 熊山	1374	2		ヒノキ	0.34
219	290	277	0	0		早良区	大字内野	字 熊山	1373	2		ヒノキ	0.22
220	290	278	2	0		早良区	大字内野	字 熊山	1373	3		ヒノキ	0.12
221	290	281	2	0		早良区	大字内野	字 熊山	1369	2		ヒノキ	0.86
222	183	64	0	1		早良区	大字東入部	字 尾谷	222			スギ	0.09
223	183	64	0	2		早良区	大字東入部	字 尾谷	222			ヒノキ	0.37
224	183	65	4			早良区	大字東入部	字 蛇谷	226			スギ	0.31
225	183	66	2			早良区	大字東入部	字 尾谷	225			ヒノキ	0.22
226	183	67	2			早良区	大字東入部	字 尾谷	224			ヒノキ	0.05
227	184	20				早良区	大字東入部	字 穴谷	199			ヒノキ	0.09
228	185	25	1	1		早良区	大字東入部	字 榎木谷	173			スギ	0.36

番号	林小班					住 所					樹種	施業面積 (ha)	
	林班	小林班	枝番	補番	施業補番	区	大字	字	親	枝			補
229	185	25	1	2		早良区	大字東入部	字 榎木谷	173			ヒノキ	1.42
230	185	110	1	0		早良区	大字東入部	字 松尾	150			ヒノキ	0.43
231	185	111	3	0		早良区	大字東入部	字 松尾	151			ヒノキ	0.17
232	185	113		1		早良区	大字東入部	字 松尾	154			スギ	0.02
233	185	113		2		早良区	大字東入部	字 松尾	154			ヒノキ	0.08
234	185	114	1	1		早良区	大字東入部	字 松尾	153			スギ	0.41
235	185	114	1	2		早良区	大字東入部	字 松尾	153			ヒノキ	1.65
236	185	118	1	0		早良区	大字東入部	字 松尾	159			ヒノキ	0.95
237	185	125	2	1		早良区	大字東入部	字 松尾	160			スギ	0.15
238	185	125	2	2		早良区	大字東入部	字 松尾	160			ヒノキ	0.6
239	291	30	2			早良区	大字東入部	字 西山	817	50		ヒノキ	1.01
240	292	1	4	1		早良区	大字東入部	字 西山	817	6		スギ	1.1
241	292	1	4	2		早良区	大字東入部	字 西山	817	6		ヒノキ	2.56
242	187	1	1			早良区	大字脇山	字 カムリ石	2957	2		ヒノキ	1.19
243	194	1	1	2		早良区	大字脇山	字 野田新立山	74	5		スギ	0.06
244	194	1	1	1		早良区	大字脇山	字 野田新立山	74	5		ヒノキ	0.57
245	194	51	1			早良区	大字脇山	字 野田新立山	96	5		ヒノキ	0.55
246	194	52	1	1		早良区	大字脇山	字 野田新立山	96	4		スギ	0.06
247	194	52	1	2		早良区	大字脇山	字 野田新立山	96	4		ヒノキ	0.52
248	194	53	0	1		早良区	大字脇山	字 野田新立山	96	6		スギ	0.07
249	194	53	0	2		早良区	大字脇山	字 野田新立山	96	6		ヒノキ	0.3
250	194	54	0	0		早良区	大字脇山	字 野田新立山	96	2		ヒノキ	0.28
251	194	55	0	1		早良区	大字脇山	字 野田新立山	97	4		スギ	0.03
252	194	55	0	2		早良区	大字脇山	字 野田新立山	97	4		ヒノキ	0.13
253	194	57				早良区	大字脇山	字 野田新立山	97	2		ヒノキ	0.25
254	218	49	2			早良区	大字脇山	字 内山	2001	2		ヒノキ	0.54
255	195	14	1	1		早良区	大字小笠木	字 平床	907			スギ	0.07
256	195	14	1	2		早良区	大字小笠木	字 平床	907			ヒノキ	0.64
257	195	20	1			早良区	大字小笠木	字 平床	908	2		ヒノキ	0.24
258	195	65	2	1		早良区	大字小笠木	字 平床	845	1		スギ	0.3
259	195	65	2	2		早良区	大字小笠木	字 平床	845	1		ヒノキ	2.67
260	195	93	1			早良区	大字小笠木	字 平床	851			ヒノキ	0.34

番号	林小班					住 所					樹種	施業面積 (ha)	
	林班	小林班	枝番	補番	施業補番	区	大字	字	親	枝			補
261	196	16	1			早良区	大字小笠木	字 峠脇	82	2	*	ヒノキ	0.85
262	196	38	2			早良区	大字小笠木	字 峠脇	90			ヒノキ	0.53
263	196	48	3	1		早良区	大字小笠木	字 峠脇	91	2		スギ	0.26
264	196	48	3	2		早良区	大字小笠木	字 峠脇	91	2		ヒノキ	0.62
265	208	17				早良区	大字小笠木	字 釜ヶ谷	1355			ヒノキ	0.77
266	209	67	1	0		早良区	大字小笠木	字 男釜ヶ谷	472	1		ヒノキ	0.36
267	209	70	2	0		早良区	大字小笠木	字 男釜ヶ谷	371	1		ヒノキ	0.24
268	209	79	5	1		早良区	大字小笠木	字 フカマカ谷	377	3		スギ	0.32
269	209	79	5	2		早良区	大字小笠木	字 フカマカ谷	377	3		ヒノキ	1.26
270	211	46	2	1		早良区	大字小笠木	字 センバ谷	368	2		スギ	0.47
271	211	46	2	2		早良区	大字小笠木	字 センバ谷	368	2		ヒノキ	4.19
280	243	87	2	1		早良区	大字西	字 下山田	985			スギ	0.09
281	243	87	2	2		早良区	大字西	字 下山田	985			ヒノキ	0.76
282	248	26				早良区	大字西	字 峯	1440			ヒノキ	0.26
283	248	49				早良区	大字西	字 峯	1443	1		ヒノキ	0.05
284	248	51				早良区	大字西	字 峯	1438			ヒノキ	0.08
285	248	52				早良区	大字西	字 峯	1442			ヒノキ	0.06
286	248	81				早良区	大字西	字 上廣瀬	2259			ヒノキ	0.46
287	248	82				早良区	大字西	字 上廣瀬	2260			ヒノキ	0.02
288	255	19	1	0		早良区	大字石釜	字 坊主ヶ谷	373	2		スギ	0.25
289	255	19	2	0		早良区	大字石釜	字 坊主ヶ谷	373	2		ヒノキ	0.99
290	287	59				早良区	大字石釜	字 向野	1743			ヒノキ	0.86

131.75